

フッ素とシーラントでムシ歯予防



フッ素の働きと使用法

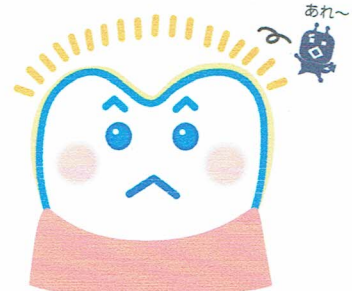
フッ素には大きく3つの働きがあります。この働きによりムシ歯予防に効果を発揮します。



歯を強くする
フッ素が歯に取り込まれ、ムシ歯に強い(溶けにくい)歯を作ります。



再石灰化を促進する
自然治癒が可能な初期のムシ歯では、治癒を助けることができます。



ムシ歯菌を抑制する
フッ素が歯垢(プラーク)に入り、歯を溶かす酸が作られるのをおさえます。

歯科医院でおこなうもの



フッ素塗布

- 家庭用のものより高濃度のフッ素を使用
- 歯の生えはじめに行うのが効果的
- 3～6ヶ月ごとに定期的に行います



家庭で使用するもの



フッ素洗口

- 1日1回 30～60秒ブクブクうがいをします
- 特に寝る前に行うのが効果的

注意
うがいができるようになってから使用



フッ素配合歯磨き剤

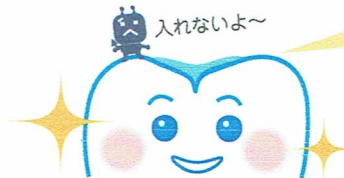
- 毎日の歯みがきで使用するフッ素入り歯磨き粉と、歯みがき後に使用するフッ素ジェルがあります
- 特に歯科専用のものがおすすめ



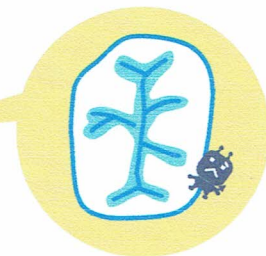
奥歯のムシ歯予防にはシーラント



生えたての奥歯は、溝が深く複雑で、歯ブラシが届きにくい。ため、食べかすやバイ菌がたまりやすい場所です。



溝がシーラント材でふさがれました。歯ブラシも当たりやすく、汚れがたまりにくくなりました。



シーラントでバリアー！しかもフッ素配合だから、さらに効果的。

アーブル歯科クリニック

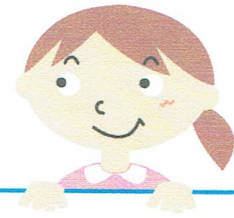
千葉県習志野市妻の杜1-12-3 MFビル2F

TEL 047-405-2012 <http://www.arbre-dc.com/>

Copyright 2008 Planet Co. ALL Right Reserved.

ムシ歯の原因菌

ミュータンス菌の母子感染



赤ちゃんへムシ歯菌の感染を予防しよう

ミュータンス菌の増えかた



ミュータンス菌の母子感染を予防するには…

一緒に生活する上で、ミュータンス菌の感染を完全に防止することは難しいですが、まずは赤ちゃんのそばにいる周囲の人たちが、お口の中を清潔に保ち、ミュータンス菌を減らすことから始めましょう。

その中でも、**お母さんのお口の健康がなによりも大切です。**
最も効果があり理想的なのは、**妊娠期の母親の口腔ケアからお子さまへのムシ歯予防をスタートさせることです。**

お子さまへの感染の時期が遅いほど、お子さまのムシ歯予防につながります！



Copyright 2008 Planet Co. ALL Right Reserved.

アール歯科クリニック

千葉県習志野市妻の杜1-12-3 MFビル2F

TEL 047-405-2012 <http://www.arbre-dc.com/>